



2020年7月16日

各 位

クオールホールディングス株式会社

連続ドラマ史上初 薬剤師が主役の
医療ドラマ「アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋」に
クオールが番組協賛

クオールホールディングス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：中村 敏、以下クオール）は、2020年7月16日に放送が開始されるフジテレビ木曜劇場、薬剤師ドラマ『アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋』（主演：石原さとみ、以下、本ドラマ）に番組協賛いたしますので、お知らせいたします。

病院薬剤師にスポットを当てた医療ドラマは連続ドラマ史上初めて^{※1}であり、当社では番組への協賛を通して、薬剤師の活躍を多くの方にお伝えすると共に当社の患者さまに対する想いをお届けいたします。



■クオールの想いとドラマの想いがリンク

全国で30万人以上の薬剤師たちが「お薬の専門家」として、医薬品全般における知識を生かし、医師の処方箋に基づく調剤や服薬指導、医薬品の管理等を行っております。また、薬剤師は医師の出す処方箋に疑義があれば唯一照会をすることができ、患者さまにとっては“最後の砦（とりで）”ともいえる重要な役割を持っていますが、医療現場においては、アンサングな（なかなか脚光を浴びない）存在です。本ドラマは活躍が見えづらい薬剤師に焦点を当て、あまり知られていない薬剤師の患者さまに対する「情熱」や「よりそいの心」を表現しており、クオールの“想い”とリンクしているため協賛することといたしました。

本ドラマキャストの西野七瀬さん（相原くるみ役）、金澤美穂さん（工藤虹子役）にご出演いただき、当社の「やさしさ」や「よりそい」の“想い”を表現した番組連動CMを全国の皆さんにお届けいたします。



■『アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋』とは

『アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋』は、『月刊コミックゼノン』（コアミックス）で好評連載中のマンガ『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり』（荒井ママレ/医療原案：富野浩充）を原作としたドラマです。原作は2018年5月に連載を開始して以来、知られざる薬剤師の奮闘をリアルに描写したヒューマンストーリーとして、医療従事者に関わらず多方から絶賛の声があがっています。また、薬科大学生の間では薬剤師の現状を知るためのバイブルとしても活用されているといいます。実写化を望む声が広がる中、この度ドラマ化が実現しました。

今回のドラマはキャリア8年目病院薬剤師の主人公・葵みどりを石原さとみさんが演じ、医師や看護師などと関わりながら、“縁の下の力持ち（＝アンサング・ヒーロー）”として患者さまの“当たり前の毎日”を取り戻すために日々奮闘する様子を描いたヒューマンストーリーです。

*¹ フジテレビ調べ

【番組概要】

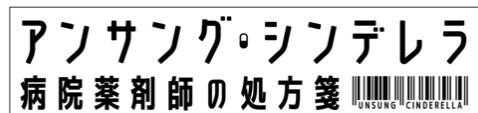
タイトル：木曜劇場『アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋』

放送日時：2020年7月 毎週木曜日 22時～22時54分

出演者：石原さとみ、西野七瀬、田中圭、成田凌、桜井ユキ、井之脇海、金澤美穂 ほか

制作・著作：フジテレビ第一制作室

番組公式サイト：<https://www.fujitv.co.jp/unsung/>



【原作情報】

タイトル：『アンサングシンデレラ 病院薬剤師 葵みどり』

著：荒井ママレ／医療原案：富野浩充

URL：<https://comic-zenon.com/episode/10834108156693612707>



©荒井ママレ／コアミックス

【本件に関するお問い合わせ】

クオールホールディングス株式会社 広報部

Tel：03-6430-9060（お問い合わせ受付時間：平日 9時～18時）

以上